

BONDERITE® S-AD AERODAG G AN

エアゾールタイプ黒鉛潤滑コーティング剤

製品概要

BONDERITE S-AD AERODAG G AN は、超微粒子黒鉛をイソプロピルアルコール中にコロイド状に分散させた、エアゾール缶タイプの製品で、そのまますぐに使用していただけます。BONDERITE S-AD AERODAG G AN の乾燥被膜は、長時間にわたって優れた潤滑性と離型性を発揮します。さらにこの製品は、電磁遮断作用及び静電気防止用としての導電性被膜としても使用できます。

特長

- 高い潤滑性
- 金属、ガラス、プラスチックへの優れた密着性
- 離型性が良い
- 常温速乾性
- 事前の表面処理が簡単で、殆どの基材に使用可能
- 導電性
- オゾン破壊性化学物質を含まない

代表的用途

- 内燃機関の組立て、および慣らし運転、事務用機械の接触面等のすべり面
- 工作機械工具のギア、パーキングメーター、自動販売機等の機械装置類
- 自動車や工業用のガスケットなど
- ゴム製機械部品の組立てと慣らし運転
- 電氣的用途として駆動ベルトの静電気防止
- プリント回路や電子管、ブラウン管、そして種々の非導電体へのメッキ下地塗装

代表特性

(原液)

顔料	: 超微粒子黒鉛
媒体	: イソプロピルアルコール
バインダー	: 熱可塑性樹脂
色	: 黒色
有効貯蔵期間	: 24ヶ月 (製造後 元封状態)

代表特性

(被膜)

色	: 黒色
連続使用温度	: 204°C

使用方法

BONDERITE S-AD AERODAG G AN は、鉄鋼・アルミニウム・ステンレス鋼・ガラス・銅合金・ゴム・プラスチック等、種々の素材に使用できます。前処理は簡単で、塗布前に基材を有機溶剤などで脱脂するか、あるいはサンドブラストを行うと最適な密着性を得ることができます。基材は汚れ等を取り除き、十分乾燥させてから使用してください。

塗布

使用前に容器をよく振って下さい。均一で滑らかな被膜を形成するには、基材から約20~25cm 離して一定の速さで吹き付けて下さい。膜厚は 5~18µm が最適です。吹付け終了後は容器を逆さにしてボタンを 1~2 度押し、ノズルの詰まりを防いで下さい。

乾燥

BONDERITE S-AD AERODAG G AN のコーティング被膜は、常温約 5 分で手に付かない程度に乾燥します。導電用途の場合、常温で 30 分の乾燥を行うか、あるいは常温で 5 分乾燥後に 77°C で 5 分間加熱を行ってください。

取扱い上の注意点

引火性があるため火気厳禁。直射日光を避け、冷暗所に保管、常に 40℃以下に保つこと。容器は完全に密閉し、危険物施設に保管(危険物第 4 類アルコール類)のこと。通風をよくし、蒸気が滞留しないようにする。廃棄の際には押しボタンを押して中のガスを十分に抜き、缶底にキリなどで穴を開け、他のゴミと区別して廃棄すること。

製品に関する問い合わせ

本資料に掲載されている製品につきましては、弊社営業窓口までお問い合わせください。

安全性に関する注意

正しい取扱いと推奨する保護具について、詳細は製品安全データシートを参照下さい。

注記

BONDERITE® は Henkel AG & Co. KGaA の登録商標です。



ヘンケルジャパン株式会
社

ヘンケルジャパンは持続可能性(サステナビリティ)を損なうことなく、お客様のニーズを満たし期待に応えることに尽力しています。持続可能性の実現の一環として、所属する地域社会の安全、健康および環境の改善に継続して取り組んでいます。弊社の持続可能性プログラムの詳細は、ホームページ www.henkel.com をご覧ください。

この文書内に記述された情報や推奨事項は、私共の研究調査に基づき正確とされていますが、その正確さについての保証は一切致しませんのでご了承ください。いずれの場合も、本製品をお買い上げになった方が独自の検査を行い、本製品が許容できる品質であるか、また特定目的に 適しているかどうかを、独自の作業条件下でご確認になった上で本格的な生産に使用されることを強くお勧め致します。当文書で開示されている製品は、市販性や特定な目的に対する適合性の保証、明示的、暗示的なその他いかなる保証を請け負うことなく販売されています。弊社の担当者には、前述の条項を放棄・変更する権限はありませんが、条項に準じ、製品が購入者の事業上の要請・環境に適合するよう、弊社エンジニアが支援することは可能です。当文書内に記載された事項は、関連特許が存在しないことを意味したり、特許所有者の合意なく特許記載の発明に関する許可、誘発、勧告として解釈されるものではありません。また、弊社製品は 米国化学工業協会 (American Chemistry Council, ACC) のレスポンスブルケアの指針原理に従って使用していただくようお願い致します。